

櫻守の会

2019年9月1日(通巻244号)

発行: 櫻守の会代表 近藤 茂

〒665-0845 宝塚市栄町3-4-10-505

会員数 111名(8月25日現在)

HP: <http://www.sakuramori.net>

2019年9月

楽植会について

竹島 洋子

「公園散策の会」を作りたいという話は、かなり以前から土井さんの胸の内にあることを私は知っていました。いつ実現するのか私は楽しみに待っていたのですが、なかなか具体的な話にならず年月が過ぎていきました。

2017年の春、ある活動地の昼休みに私は思い切ってこの話を切り出した処、二つ返事でじゃ直ぐ来月から始めましょうと言われた。そこで私が事務的な雑用を一切引き受けることにしてこの会が発足しました。会の名前は植物を楽しみながら観察するという意味で「楽植会」としました。

土井さんの豊富な経験と知識は単に植物好きというより学術的な域に達していて、これを櫻守の会員に少しでも授けてもらうのはとても大きな喜びだと思っています。植物を観察するという事は単に樹木の名前を知るだけではなく、その木の歴史や環境、役割、人の生活とどのようにかかわってきたか等を学ぶことができます。

会では様々な植物園、公園、神社、山等に出かけて行きます。櫻守の活動地で見られる植物には限界がありますが、広大な植物園では巨木や見たことのない不思議な植物に出合ったり、又季節の花々や小さな可憐な花を見つけることもあります。その1つ1つが新たな発見であり感動をよびます。

植物ばかりではなく時には歴史や文化にも触れて学ぶこともあります。

春や夏にはJR青春18切符を利用して少し遠方に小旅行したり、また低山ハイクも楽しんでいます。他の山の樹木を観察する中で今さらですが、櫻守の活動地には其々の特性があってそこにしか自生していない希少種も少なくないという事を改めて知りました。櫻守の会員の一人一人がそれらを知って守り育てるのも大切なことだと思います。



マキノのメタセコイヤの並木
(第26回楽植会 2019.7.21)



馬見丘陵公園のヒマワリ(中央)と古墳群(右)
(第27回楽植会 2019.8.18)



..... 目次

- P1 序文
- P2~P5 活動報告 : 桜の園 亦楽山荘、ゆずり葉の森、青葉台、山手台、武庫山の森
活動地で見つけた花・実(写真)
- P5 イベント報告 : 第2回廃線敷草刈報告
- P6~P7 お知らせ・案内: 運営委員会報告、自然観察会、亦楽山荘樹木調査メンバー募集、
武庫川エコハイク、会員消息
- P8 活動予定(9月・10月)

＜ 活 動 報 告 ＞

桜の園 (亦楽山荘)

加賀野 久生

7月27日(土) 曇りのち時々雨

雨天中止となりました。

8月2日(金) 晴れ 参加者 21名

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	桜坂	作業用階段、園路周辺の整備	7名	濱野
森の整備	桜坂上部	実生サクラ・植樹サクラ周囲の間伐整理	12名	坂田
広場の整備	親水広場周辺	階段等の整備	2名	—

・ 桜坂 作業道整備

倉庫から丸太材を持ち上げた以外、材料は現地調達しました。朽ちた横木と木杭の取替えと作業道周辺の間伐を実施しました。およそ20箇所位の取替えと路肩の補修も実施しました。上部作業道と交差する所まであと一步のところ暑さに耐え切れず、本日の作業終了としました。朝から大変蒸し暑く厳しい状況でしたが、午後からは更に温度も上がったこともあり、全員ばててしまいました。お疲れ様でした。(濱野)



桜坂～桜の尾根間作業路の整備

・ 桜坂上部 枯れコナラ伐採、及び周辺斜面整備

数回にわたる作業の結果、広々と見渡せるようになってきた斜面に、却って目立つようになってきた園路近くの枯れコナラを3本、チェーンソー、チルホールを使い除伐しました。この処理の他は周辺のモチツツジの間伐を行ったものの、うだるような蒸し暑さで、作業も中々捗らず皆バテ気味で、早めの14時前には撤収しました。(坂田)



桜坂園路脇の枯れコナラ伐採

8月14日(水) 曇り時々晴れ 参加者 17名

お盆で超大型台風10号が翌日にも来襲と予測される中、17名と多くの参加がありました。

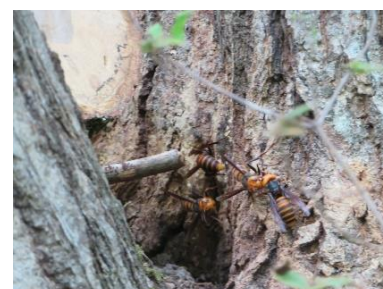
作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	桜坂、桜の尾根	作業用階段、園路周辺の整備	7名	濱野
森の整備	桜坂上部	実生サクラ周囲の間伐、整備	10名	坂田

・ 桜坂 作業道整備他

前回の継続作業として、桜坂、上部作業道との交差するところ近くの作業道、階段の補修を行いました。杭材他を現地調達し、午前で階段の補修は終了しました。午後は桜植樹地作業道の周りの間伐及び植樹桜周りの除伐を行いました。午後からも暑さが厳しく、熱中症防止のため、早い目に下山しました。(濱野)

・ 桜坂上部 実生ザクラ周囲の間伐、整備

整備区域の範囲を徐々に広げ、並行で整備されている桜の尾根への作業路西斜面を桜坂中央部へ向けてと、桜の尾根へと向う上部斜面へ向けての整備も始めた。目標は桜坂園路から桜の尾根への奥行きが見渡せるようにすること。作業中コナラの根元にスズメバチが集まっているのに遭遇、直ぐにその場を離れたがヒヤリ!(巣は確認できず)午前中は2名が別働して、植樹桜の点検を行ないました。(坂田)



桜坂上部のコナラの樹液に集まったスズメバチ



桜坂～桜の尾根間作業路交差付近の整備



桜坂上部で除伐



大峰道四辻下の植樹桜は順調に成育

ゆずり葉の森

上田 威

8月12日(月) 晴れ 参加者19名

最高気温 35℃の猛暑日との予報。作業時間と内容を一部変更しての活動とした。作業は全員で木陰の望まれるコバノミツバツツジの丘を中心とした区域で刈払機、刈り込み鋏、鎌、鋸を使用して笹刈りと常緑樹の伐採を行った。熱中症対策としてこまめな水分補給と休息をしながらの作業となった。作業は午前中で切り上げ、倉庫前でしばしの間、体を休めて散会した。この区域での林床整備は今回で終了。尚、白瀬川東尾根筋のハイキング道にコナラの樹液を吸いにスズメバチが集っているとの情報が寄せられていたので、準備していた注意書きを取り付けた。



コバノミツバツツジの丘での笹刈りと常緑樹の伐採

青葉台

上田 威

7月24日(水) 晴れ 参加者17名

近畿地方で梅雨明け。高温、高湿度の環境下での作業となった。1班4名は以前から準備を進めてきた湧水路に架かる木橋をスチール製の橋への取換えと橋の前後の階段の改修を行った。従来の木橋に比べて耐久性と安全性(湧水による滑り易さの解消)が改善された。2班13名は(1)園路脇の枯れ松1本を伐採し、幹は土留めに使用。

(2)刈払機2台を使用して園路、ソメイヨシノ林床、展望台、陽光広場、堰堤上面などの草刈を行った。暑さに慣れていない参加者には高温/多湿の下での作業は過酷。早めの2時前に作業を終了。大阪湾上空の大きな入道雲を眺めつつ活動地を後にした。



湧水路上に架設した新しいスチール製の橋



ソメイヨシノ林床の草刈

山手台

岡 敏明

8月20日(火) 曇り 参加者 6名

朝の天気予報による降水確率はおもかく家を出るときに雨が降ったのが災いし、6名と少人数の参加であった。「雨が降るまでの作業」と断って始めたが、一時雲間から太陽も見えたほどで結局雨は降らなかった

作業は少人数のため、南斜面の草刈りを主に周囲の整備を行った。



南斜面に咲くタカサゴユリ



南斜面での草刈り

南斜面では白い花を咲かせているタカサゴユリはなるべく避けて、伸び盛りのアメリカセンダングサや刈り取り後も生長を続けるオオキンケイギク中心に刈払機3台で草刈りを行った。その他、枝垂れ桜の整枝や公園のピラカンサの生け垣の剪定を行った。

武庫山の森

岸本 英邦

8月4日（日） 晴 参加者19名

猛暑、14時解散を目安に作業したが、あまりの暑さに各班早めに切り上げ13時半頃終礼。

1. 中央道登り口右側斜面の竹林周辺の整備 8名

前回までに竹林の枯れた竹等はほぼ除伐出来ていたため周辺の小さな竹や笹の刈りこみをした。ハチの巣に気付かず2か所ほど刺された。アシナガバチだったので幸い大事には到らず。

2. 北側道路沿いフェンスの草刈り 4名

北側フェンス際は歩くことも難しいほどササやツルが蔓延っていたが、二手に分かれ左右から効率的に作業を進め、フェンスに絡みついたツルも取り除き綺麗になった。予定の作業場所は午前中で処理できたため、午後は正面入り口の草刈りと東側フェンスのツル取りをした。

3. ビオトープの水漏れ防止工事 5名

永らく懸案になっていたビオトープの止水に挑戦、三つの池のうち一番下の池の土手と底の強化。幸い？水が枯れてしまっていて長靴なしでも作業ができた。一面の雑草を抜き、底土を掘り上げ、土手にアゼ板を埋め込み、底の谷側にシートを敷き込んだ。底の泥土を掘り上げて観察したが水の湧出は見当たらず。また泥の中に生物はあまり見られなかったが、水が多少残っていた上の二つの池に避難したと信じている。



土手にアゼ板、底にシートを

8月17日（土） 晴 参加者26名

大騒ぎした台風10号は被害なく通過、久々の雨で森は元気を取り戻す。風がなく蒸し暑いので作業は昼までとしたが、全員が汗だく、ふらふらに。お疲れさまでした。

1. 育苗畑周辺の草刈り 10名

育苗畑は草抜き、育苗畑広場山側（塩谷ルート側）は笹や雑木も含めて除草、塩谷ルート入り口付近作業道は笹刈りをした。また、育苗畑下の斜面、ビオトープ側の広場も除草してすっきりした。

2. 中央ルートと広場の橋架け替え 7名

まず、伐採木で生まれ、腐食の進んだ広場横の橋から。橋材をすべて撤去、新しい丸太杭9本で組み直し。水面からの高さ確保するため贅沢にもプラ階段8本と鉄筋で橋桁を組んだ。並行して、集合広場横の石橋のぐらつきも補修。次いで北谷堰堤上の橋へ移動、かつて竹林斜面の土留等に使用されて御用済みとなった角杭を活用し、橋材の3分の2ほどと交換、補強した



育苗畑の草取り

3. ビオトープの水漏れ補修工事（継続） 8名

台風前にはすべての池の水が涸れ底はひび割れていたが、台風のおかげで山側の二つは水が溜まり、泥中に潜んでいたイモリが喜んで泳いでいた。山からの流入がない工事中の池にはわずかな水があるだけ。おかげで工事が続けられたが。①前回掘り上げた泥土を底のシートが隠れるように戻し、②土手の内側に土を戻し石積を補強調整し、③アゼ板が見えなくなるように広場中から



広場西南の橋の架け替え

石と土を集めて積み上げ、④気持ちばかりの植栽もして、本日の作業は終了とした。あとは水漏れの点検を続け、植栽をして、水が貯まるのを祈るばかり。

☆☆ 広場入り口近くにお住いの方から、お疲れさまとおミカンの差し入れを。 終礼前に皆で頂いたがよく冷えていて美味しかった。 これからも頑張りましょう。

活動地で見つけた花・実 (8月)



キツネノカミソリ 廃線跡 8.7



ゴズイ 亦楽山荘 8.14



サンゴジュ 青葉台 8.22

< イベント報告 >

廃線敷草刈報告

加賀野 久生

8月7日(水) 晴れ 参加者 : 22名

連日猛暑日が続き、参加者が少ないのではと危惧していましたが、22名と多くの会員の参加が得られました。前回(5月31日)の草刈りから2ヶ月強の間で、入梅は遅くなりましたが高温とメリハリのついた降水により、草木は逞しく成長していました。夏休み期間ですが一般ハイカーの来訪も比較的少な目でしたが、安全には十分注意して作業を進めました。前回と同様に4班に分かれ、刈払機5台とハサミと鎌を使いました。作業範囲内での草木の繁茂具合と灌木類のひこばえと落下枝の分布状況を考慮して、班毎の人員配置に工夫するとともに他班への応援も行いましたが、今回は従来に比べてハイカーが歩かれる枕木の間等の雑草が多く、大きく伸びており少し手間取り12時過ぎまで要しましたが、事故もなく作業を終えることが出来ました。茹だるような暑さの中での作業本当にお疲れ様でした。



入口歩道橋下流側オオシマザクラ植樹地：
雑草に埋もれて草刈り



入口歩道橋上流側：
ササバザクラ植樹地急斜面で草刈



ハイキング脇道入口で笹刈り

< お知らせ ・ 案内 >

運営委員会 (8月度) 報告

代表 近藤 茂

日時：2019年7月30日(火) 9:30～12:00

場所：ぶらざこむ1 25A 会議室

(議題)

① 7月度実施行事の振り返り、報告事項：

- 1) 活動地幹事安全研修会実施(7/25)。詳細は会報8月号で報告済。ホイッスルを全員に配布中。
- 2) 市公園河川課より「市民より、廃線敷でカエンダケ発見の通報あり」との連絡があった。現地へ行って確認したが見当たらなかったため、その旨市に報告した。
- 3) 中山桜台小と中山五月台小の統合計画が進んでおり、環境学習支援の立場から市教育委員会主催の第1回目会議(7/23)に出席した。

② 保険の見直し検討…いろいろな会社の保険の適用範囲・保険料・補償金額等について比較検討したが、どの保険に加入したら最適なのか結論が出なかった。引き続きに調査と検討を行う。

③ イベント用メッシュベストを作成することを決定した。詳細は会報10月号(来月号)のお知らせ記事「イベント用ジャケットの変更について」を見てください。

④ 兵庫県では10月の最終日曜日を「ひょうご森の日」に定めており、兵庫県森林ボランティア団体連絡協議会に加入している団体は前後の約1か月間にイベントを開催している。多くの体験参加者が見込まれることより、当会もイベントの開催をエントリーすることにした。

⑤ 北摂里山魅力づくり応援事業(助成金)の実施内容(資材置場ラック2ヶ所、活動紹介パネル)の進め方について協議した。

⑥ 植物の植生調査について

- 1) 草本(草花)調査：「シニア自然大学校」のチームによって、11月まで毎月行われている。見学が可能か問い合わせることにした。
- 2) 木本(樹木)調査：岡副代表がリーダーで実施することにした。進め方の詳細を検討する。

以上

自然観察会

竹島 洋子

日時 2019年10月1日(火) 10:00～12:00 武田尾廃線跡

集合場所 武田尾廃線跡入口(新トイレ前広場) 10:00

観察コース 広場入口～リンボク広場～親水広場～第3トンネル入り口～
武田尾橋(武庫川西宮側)～赤い吊り橋～JR武田尾駅

亦楽山荘での樹木調査メンバー募集

運営委員会

亦楽山荘で樹木調査を実施しますので調査のためのメンバーを募集します。樹木の知識が豊富でなくとも関心のある方なら歓迎です。

どのような樹木があるか把握することから始めますが、実施前に調査メンバーを対象に2時間程度の説明会兼勉強会を開催する予定です。

参加申し込み(締め切りは説明会開催の都合上9月15日まで)および問い合わせは岡まで。

今回は羽東川にある神戸市の水がめ「千苺水源池」東岸を
ダム湖を見下ろしながら歩きます

日時：2019年9月14日（土）

雨天中止

集合場所：JR三田線「道場駅」駅前広場 9時30分

ルート：JR道場駅前～千苺浄水場～千苺ダム(千苺橋)～千苺水源池東岸～清之瀬橋
・波豆八幡神社～西谷支所前(バス停)……武田尾駅又は宝塚駅

(清之瀬橋まで9.5km/15：12発宝塚行バス利用可)

解散：16時頃 西谷支所前バス停 (約：12km・健脚向き/起伏の多い山道)

参加費：100円 (保険代、資料代)

申込み：不要 (当日集合場所にお越しください)

持ち物：弁当、飲み物(多めに)、雨具、熱中症対策の準備下さい

服装：ハイキングできる服装、滑りにくい靴

*お問合せ：エコグループ・武庫川 携帯090-7763-6763 (上田)

主催：エコグループ・武庫川 後援：兵庫県(自然環境保全)

URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/>

8月は会員の異動は有りませんでした。

＜ 活動予定（ 9月 10月） ＞

月別行事予定表

9月	場所等	10月	場所等
9月1日(日)	武庫山の森	10月1日(火)	自然観察会
9月6日(金)	桜の園・亦楽山荘	10月4日(金)	桜の園・亦楽山荘
9月10日(火)	ゆずり葉の森	10月6日(日)	武庫山の森
9月12日(木)	桜の園・亦楽山荘	10月9日(水)	桜の園・亦楽山荘
9月17日(火)	山手台	10月11日(金)	廃線敷草刈
9月21日(土)	武庫山の森	10月14日(月)	ゆずり葉の森
9月25日(水)	青葉台	10月16日(水)	廃線敷草刈(予備日)
9月28日(土)	桜の園・亦楽山荘	10月19日(土)	武庫山の森
9月30日(月)	会報印刷(ふらざこむ)	10月22日(火)	山手台
		10月24日(木)	青葉台
		10月26日(土)	桜の園・亦楽山荘
		10月30日(水)	会報印刷(ふらざこむ)

集合時間 : 桜の園・亦楽山荘・・・親水広場 9時50分、武庫山の森 9時50分
 他の3活動地は9時30分。

天 候 : 当日朝 6時55分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも
 降水確率 60%以上の時は中止します。

＜編集後記＞

この1か月間の活動日の気温を振り返ってみました。低い時で7月27日の28℃、あとは軒並み30℃以上、8月2日は何と最高38℃を記録していました。そんな中、延べ147名もの方々が活動に参加されています。元気なシニアの面目躍如で、中には熱中症になりかけた方もおられましたが(私?)まずは皆さんご無事で何よりでした。9月に入り、ようやく酷暑から解放されます。でも油断することなく体調に注意しながら楽しく安全な活動を心掛けましょう。

(坂田 記)